

桐生市下水道事業ウォーターPPP導入可能性調査業務に係る公募型プロポーザル 質問回答書

令和6年5月24日回答

番号	項目	質問内容	回答
1	様式6管理技術者経歴書及び実績表	履行実績の業務名称(契約件名)がありません。「業務件名」欄を追加して作成すればよろしいでしょうか。	様式第6号を修正します。(同ページに添付) 修正内容:「受託業務名(契約件名)」欄の追加
2	その他	本業務を受託した企業は、来年度以降の発注支援業務を経て発注されるウォーターPPP業務に参画(JV、SPCなどの代表企業又は、構成企業として)することが可能だと考えて問題ないでしょうか。	本業務に関しては、ウォーターPPP業務に対しての参加条件を付しては いません。 ただし、発注支援業務を受託した場合における、ウォーターPPP業務への参画は条件が付されるべきと考えますが、現時点ではどのような条件とするか確定しておりません。
3	実施要領 1 枚目 3.参加資格要件	本業務を実施した者が、事業化に際して民間事業者への参画を検討することは可能でしょうか。	番号2のとおりです。
4	特記仕様書 1 枚目 3.業務対象 (2)対象施設	「広域化による流量調整施設(小規模処理場改造施設):1箇所」の記載がございますが、事業計画書に無い施設と思われます。施設規模や改造図面等の情報開示は可能でしょうか。	広域化による接続計画の情報を開示することは可能です。
5	特記仕様書 2 枚目 4.業務内容 4.5 PPP/PFI 手法の比較検討 (1)諸条件の整理、事業スキームの検討とVFMの算定	「簡易なVFMを検討」と記載がございます。VFM算出方法は、国土交通省のVFM簡易計算ソフトを使用した検討を想定されている認識でよろしいでしょうか。また、VFM簡易計算ソフト以外の算出方法について適用は可能でしょうか。	簡易なVFM検討とは、「下水道事業におけるPPP/PFI手法選択のためのガイドライン」での内容を想定しております。ご質問での算出方法がどのようなものか分からないため、同等以上とさせていただきます。
6	特記仕様書 3 枚目 3.業務内容 4.6 民間事業者の意向調査 (マーケットサウンディング)	ヒヤリング手法は、発注者と協議を経て説明会となった場合、会場(市役所会議室等)の手配や運営は発注者が実施していただける認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
7	様式第9号 3.提案・具体的施策等	ここに記載する内容は、同様式内「1.業務の実施方針」「2.業務フロー」に対して、との理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。